

2011年(平成23年)5月11日(水曜日)

お好み焼き炊き出しへ

17日から全国280軒所属の団体

「にっぽんお好み焼き協会」(大阪市淀川区)は、食品メーカーなどと協力し、お好み焼きの炊き出しを始める。まず17日に宮城

県石巻市で4000食を提供、以降も各地を回って1年ほど続けるという。

全国約280軒のお好み焼き店などが所属。

避難生活の長期化で、疲労に加え、変化のない食生活もストレスの一因だとし、「普段あまり食卓に上らない食品で気分転換を」と考えたという。

粉やソースなどの材料や道具は、メーカーが無償で提供。会員10人ほどがボランティアで焼く。

同協会は、NHK連続テレビ小説「にっぽん」でも、食材選びや焼き方を指導。運動の機会が少ない避難者らと、番組にちなんだダンス

を踊るイベントも企画している。佐竹佐知子会長(53)は「色々な具でお好み焼きをつくるように、私たちも復興に力を合わせたい」と話している。